

語を味わい尽くす — 「多面的な理解」の実践

現代社会において「多面的な理解」の重要性が説かれる場面は多く、言語学も例外ではない。しかし、1つの語を巡って多面的な説明が一挙に提示される機会は果たしてどれほどあるだろうか。

本シンポジウムは、現代英語の構文、英日翻訳、英語史、辞書学の専門家に、ある同一の英単語について思う存分語って頂くことで、多面的理解がリップサービスを越えて具体的に像を結ぶ場を提供したい。その同一の英単語とは you である。

現代英語母語話者は you について何を知っているのか？ you を日本語に訳すのがかかっても困難でかかっても楽しいのはなぜか？ you はどのような歴史を辿ってこれほどまでに複雑で魅力的な存在になったのか？辞書は you の実情を学習者にどう伝えるか？

you に限らず1つの語というミクロな単位の研究は、良くも悪くも巨大化した〈英語学〉において下火になっているように思われるが、you の多面的理解の実践を通じて、語を味わう楽しさが再度認識されるようになればと願う。

司会：平沢 慎也（慶應義塾大学）

鈴木 亨（山形大学）

「When you think X, you think Y—談話・語用論的機能と you の選好」

柴田 元幸（東京大学名誉教授）

「文学の中の you—現代アメリカ小説を中心に」

堀田 隆一（慶應義塾大学）

「you の総称的用法はどこから来たのか？」

関山 健治（中部大学）

「"You" は「あなた」か？—自然な英語と日本語を意識した学習英和辞典をめざして」

対面 + オンライン開催

（オンライン参加の場合、要事前申し込み）

日時：2023年11月4日 14:40-17:25

場所：東京大学駒場1キャンパス5号館2階525教室
（東京都目黒区駒場3丁目8-1）

学会員以外の方も是非ご参加ください。
オンライン参加登録はこちら



大会情報：<https://elsj.jp/meeting/>

お問合せ：elsj-info@kaitakusha.co.jp